

くさつ 市議会だより



金属工芸品(銀峰工房)

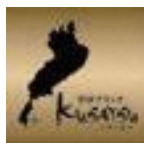


▲「ブローチ兼用帯留め 桐」



▲左から「純銀製かんざし カサブランカ」
「純銀製かんざし 桔梗と藤袴」
「ブローチ兼用帯留め 孔雀二羽(右上)」
「ブローチ兼用帯留め 雪鳥(右下)」

魅力を発信！ 草津ブランド



市では、市内の魅力的な地域資源(農水産物6品、加工品・工芸品8品)を「草津ブランド」として認証し、地域産業の活性化と市のイメージアップを図り、地域内外に商品の魅力を発信しています。「草津ブランド」には、個々の商品の魅力を発信するとともに、皆様と一緒に地域で育てていきたいとの思いが込められています。
※今後、草津ブランドの紹介を定期的に行います。

令和3年5月1日発行 No.179

令和3年1月臨時会・2月定例会号

Contents (内容)

- 審議された主な議案 2ページ
- 議案審議結果 4ページ
- 代表質問 7ページ
- 質疑および一般質問 10ページ
- WebオープンThe議会に向けて
質問を募集します 14ページ
- WebオープンThe議会 16ページ

発行●草津市議会

編集●草津市議会広報編集委員会



審議された主な議案

※採決結果は本会議の結果を掲載しています。
議長は表決を行いません。

令和3年1月27日に臨時会を開き、一般議案1件が市長から提出されました。

また、2月26日から3月25日まで令和3年2月定例会を開き、議案37件が市長から提出されました。なお、議員からは条例案1件および意見書5件が提出されました。

令和3年度当初予算案



【一般会計】

523億円

(対前年2.4%減)

【特別会計】

331億6,210万円

(対前年1.9%減)

【合計】

854億6,210万円

(対前年2.2%減)

令和3年度当初予算は、一般会計が過去4番目に大きく、特別会計を合わせた全会計でも過去4番目に大きい規模となりました。令和3年度からは、第6次草津市総合計画第1期基本計画に位置付けをした「未来を担う子ども育成プロジェクト」「地域の支え合い推進プロジェクト」「にぎわい・再生プロジェクト」「暮らしの安全・安心向上プロジェクト」の4つのリーディング・プロジェクト（重点方針）を推進していくため、戦略的に財源配分されています。

また、これらのほかにも働き方改革推進費等の「行財政マネジメント」や新型コロナウイルスワクチン接種事業費をはじめとした「新型コロナウイルス感染症対策」の予算が措置されており、議会では予算審査特別委員会において、これらの予算案の審査を行いました。

予算審査における質疑応答／意見〈予算審査特別委員会〉

議員

病児・病後児保育運営費について、既存の病児保育室2カ所の利用者数を伺う。

市

令和3年度は、2カ所の合計で1,182人の利用を見込んでいる。

議員

2カ所とも利用者が多いと思われるが、病児保育室をもう1カ所増やすことは考えているか伺う。

市

子ども・子育て支援事業計画に定める確保方策の中では充足しており、現在増設は考えていないが、令和4年度に計画の中間見直しもあるので、その際の状況の評価で増設の有無を検討する。



議員

不登校支援フリースクール利用助成費について、市が認定するフリースクールとあるが、何カ所あるのか伺う。

市

現在、お子さんが通っているフリースクールに話を伺いながら、この事業に協力いただける施設を対象に認定を検討したいと考えている。

議員

これから認定の条件について整備していくということか。

市

認定要件は現在原案を考えている状況であるが、施設が不登校児童生徒の不登校解消や社会的自立を一番に目指し、市教育委員会と連携して事業を推進していくことが可能な施設であることを認定要件の最も重要な部分として考えている。

【議第14号】草津市介護保険条例の一部改正

（議案概要）「ナイトデイサービス」事業の廃止、令和3年度から令和5年度までの介護保険事業計画第8期の期間中の介護保険料の改正および新型コロナウイルス等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正を行うものです。

審査における質疑応答／意見＜文教厚生常任委員会＞

議員 「ナイトデイサービス」の廃止や介護保険料の増額など、市のホームページを見たら、今回の改正について一通りの流れが分かるようにしてほしいと要望するが、どのように考えているのか。

市 介護保険事業計画第8期も始まり、保険料の改正や制度の廃止もあるので、市ホームページも含めて、市民に分かりやすい形で周知をしていきたいと考えている。

議員 市民から介護保険料の上昇について問い合わせがあった時、納得していただける説明をする必要があるが、職員はどのような説明をするのか。

市 今回の保険料上昇は、高齢者人口や認定者数の増加に伴う給付費の増加や介護報酬の改定に伴う理由が主であり、この辺りを分かりやすく説明できるようにしていきたいと考えている。

議員 今回の改定は、市民に直接影響するものであることから、市ホームページなどを活用し、周知と説明を徹底されたい。

【議第18号】第6次草津市総合計画第1期基本計画

（議案概要）第6次草津市総合計画基本構想に掲げる将来ビジョン「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつむぐ ふるさと 健幸創造都市 草津」を実現するため、令和3年度から令和6年度までを計画期間とする第1期基本計画を策定するものです。

審査における質疑応答／意見＜総合計画特別委員会＞

議員 今回、第1期基本計画を議決することは、各分野の個別計画やアクションプログラム等の方向性を承認することなのか。

市 第1期基本計画には、各分野の個別計画が紐づいていることから、今回、議決をいただき、方向性を示すことにより、一貫性のあるまちづくりを推進していくことができると考えている。

議員 総合計画においてSDGs^①やSociety5.0^②などを各リーディング・プロジェクトや各施策等と関連して推進していくにあたり、進捗管理等をどのように行うのか。

市 現在、総合計画の進捗管理を行う推進委員会の設置を予定しており、その委員会の中で、進捗管理の手法等を検討していきたいと考えている。

議員 適切な進捗管理と総合的な取組が可能となる推進体制をもって進められたい。



【議第37号】令和3年度草津市一般会計補正予算（第1号）

（議案概要）新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を実施するための準備経費およびワクチン接種の実施にかかる所要額が計上されました。

審査における質疑応答／意見＜予算審査特別委員会＞

議員 ワクチン接種会場への移動が困難な方への配慮は、どのように考えているのか。

市 巡回バスの運行を予定しており、まずはそれを利用いただき、バスの利用も困難な方は現在、介護施設やケアマネージャー等と連携し、手法について調査・検討を行っているところである。

議員 接種会場において、障害者への合理的配慮はなされているのか。

市 ワクチン接種のシミュレーションの中で、安全に接種いただけるよう会場レイアウトの工夫等を検討している。

夫等を検討している。

議員 現状のワクチンの供給状況について伺う。

市 4月現在で確定している分は975回分であり、それ以降については、現在数量は未定であるが、段階的に供給されるものと考えている。国では、6月末までに65歳以上の方3,800万人分の確保を目指しているとのことであり、その動向を注視しつつ、しっかり準備を進めていきたいと考えている。

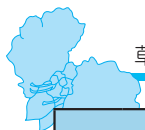


議案審議結果

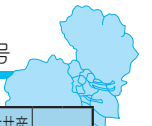
（注）表示について、賛成の場合は「○」、賛成でない場合は「×」、欠席の場合は「欠」、棄権の場合は「－」、除斥の対象となる場合は「除」としています。議長は表決を行わないため、「／」と表示しています。
（注）議員は会派ごとに五十音順で記載しています。

1 月臨時会に付された案件			議決 結果	草 政 会														市民派 クラブ		公明党	日本共産 党草津市 会議員団	チャレン ジぐわ				
				井上 薫	伊吹 達郎	遠藤 覚	小野 元嗣	川瀬 善行	瀬川 裕海	田中 香治	永井 信雄	中嶋 昭雄	中島 美徳	西田 剛	服部 利比郎	山元 宏和	横江 政則	栗津 由紀夫	奥村 恭弘	杉江 昇	土肥 浩資	西垣 和美	西村 隆行	西川 仁	藤井 三恵子	石本 恵津子
補正 予算	議第 1 号	令和 2 年度草津市一般会計補正予算 (第 8 号) 補正額 1 億3,785 万 1 千円の増額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2月定例会に付された案件			議決 結果	草 政 会												市民派 クラブ			公明党	日本共産 党草津市 会議員団	チャレン ジぐわ					
				井上 薫	伊吹 達郎	遠藤 覚	小野 元嗣	川瀬 善行	瀬川 裕海	田中 香治	永井 信雄	中嶋 昭雄	中島 美徳	西田 剛	服部 利比郎	山元 宏和	横江 政則	栗津 由紀夫	奥村 恭弘	杉江 昇	土肥 浩資	西垣 和美	西村 隆行	西川 仁	藤井 三恵子	石本 恵津子
予 算	議第2号	令和3年度草津市一般会計予算 予算額 523億円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	議第3号	令和3年度草津市国民健康保険事業特別 会計予算 予算額 114億2,510万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	議第4号	令和3年度草津市財産区特別会計予算 予算額 1億590万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第5号	令和3年度草津市学校給食センター特別 会計予算 予算額 7億8,390万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第6号	令和3年度草津市介護保険事業特別会計 予算 予算額 94億2,270万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○



2 月定例会に付された案件			議決 結果	草 政 会														市民派 クラブ		公明党	日本共産 党草津市 会議員団	チェンジ くさつ					
				井 上 薫	伊 吹 達 郎	遠 藤 寛	小 野 元 嗣	川 瀬 善 行	瀬 川 裕 海	田 中 香 治	永 井 信 雄	中 嶋 昭 雄	中 島 美 徳	西 田 剛	服 部 利 比 郎	山 元 宏 和	横 江 政 則	栗 津 由 紀 夫	奥 村 恭 弘	杉 江 昇	土 肥 浩 資	西 垣 和 美	西 村 隆 行	西 川 仁	藤 井 三 恵 子	石 本 恵 津 子	八 木 良 人
予 算	議第 7 号	令和 3 年度草津市後期高齢者医療特別会計予算 予算額 15億4,050万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	議第 8 号	令和 3 年度草津市水道事業会計予算 予算額 37億6,600万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第 9 号	令和 3 年度草津市下水道事業会計予算 予算額 61億1,800万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	議第10号	草津市住民投票条例等の一部改正 押印の見直しに伴う関係条例の改正 (施行日：令和 3 年 4 月 1 日)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第11号	草津市附属機関設置条例の一部改正 附属機関の名称変更等 (施行日：令和 3 年 4 月 1 日)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第12号	草津市手数料条例の一部改正 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の改正に伴う改正および高齢者生活管理指導短期宿泊事業に係る手数料の見直し (施行日：令和 3 年 4 月 1 日)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第13号	草津市国民健康保険条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症の定義に係る改正 (施行日：公布の日)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第14号	草津市介護保険条例の一部改正 「ナイトデイサービス」事業の廃止、介護保険料の改定等 (施行日：令和 3 年 4 月 1 日等)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	議第15号	草津市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例等の一部改正 介護保険法に基づく事業の人員、設備および運営の基準等について、省令の基準の改正に伴う改正 (施行日：令和 3 年 4 月 1 日等)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第16号	草津市工場立地法地域準則条例 工場立地法による緑地および環境施設の面積の割合を緩和する条例の制定 (施行日：令和 3 年 4 月 1 日)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	議第17号	草津市立自転車駐車場条例の一部改正 草津駅東自転車駐車場の住居表示番号の付番および草津駅西口第 4 自転車駐車場の閉鎖に伴う改正 (施行日：令和 3 年 4 月 1 日)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一 般	議第18号	第 6 次草津市総合計画第 1 期基本計画 第 6 次草津市総合計画第 1 期基本計画の策定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第19号	市道路線の認定 15路線 L=1,980.6m	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第20号	市道路線の変更 1 路線 L=117.4m	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第21号	栗東市道路線の変更に関する承諾 1 路線 L=102.3m (うち草津市内 L=26.4m)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補 正 予 算	議第22号	令和 2 年度草津市一般会計補正予算 (第 9 号) 補正額 4億4,344万3千円の減額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	議第23号	令和 2 年度草津市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 4 号) 補正額 4億4,004万円の減額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



2月定例会に付された案件			議決 結果	草 政 会														市民派 クラブ		公明党	日本共産 党草津市 会議員団	チャレン じくさつ					
				井 上 薫	伊 吹 達 郎	遠 藤 寛	小 野 元 嗣	川 瀬 善 行	瀬 川 裕 海	田 中 香 治	永 井 信 雄	中 嶋 昭 雄	中 島 美 徳	西 田 剛	服 部 利 比 郎	山 元 宏 和	横 江 政 則	粟 津 由 紀 夫	奥 村 恭 弘	杉 江 昇	土 肥 浩 資	西 垣 和 美	西 村 隆 行	西 川 仁	藤 井 三 恵 子	石 本 恵 津 子	八 木 良 人
補正予算	議第24号	令和2年度草津市財産区特別会計補正予算（第3号） 補正額 95万7千円の増額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第25号	令和2年度草津市学校給食センター特別会計補正予算（第4号） 補正額 4,567万6千円の減額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第26号	令和2年度草津市介護保険事業特別会計補正予算（第3号） 補正額 5,032万5千円の減額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第27号	令和2年度草津市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 補正額 6,453万8千円の増額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第28号	令和2年度草津市水道事業会計補正予算（第3号） 補正額 2億846万5千円の減額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第29号	令和2年度草津市下水道事業会計補正予算（第3号） 補正額 2,250万6千円の増額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一 般	議第30号	契約の変更 草津中学校配膳室増築工事 変更前 1億9,717万9,158円 変更後 2億102万5千円 (384万5,842円の増) 相手方 株式会社 千商	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第31号	契約の変更 新堂中学校配膳室増築工事 変更前 1億5,519万9千円 変更後 1億6,257万2,300円 (737万3,300円の増) 相手方 株式会社 奥村工務店	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人 事	議第32号	草津市教育委員会教育長の任命 任期満了に伴う教育長の選任 任期満了 令和3年3月31日 藤田 雅也さん (任期 3年)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第33号	草津市固定資産評価審査委員会委員の選任 現委員（1人） 任期満了 令和3年5月17日 浜崎 大祐さん (任期 3年)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第34号	草津市固定資産評価審査委員会委員の選任 現委員（1人） 任期満了 令和3年5月17日 山元 克之さん (任期 3年)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第35号	追分町財産区管理委員の選任 現委員（7人） 任期満了 令和3年3月26日 高岡 昭義さん、竹村 薫さん 竹村 孝雄さん、林 正俊さん 安川 亮治さん、山本 一房さん 山元 泰宏さん (任期 4年)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第36号	人権擁護委員の候補者の推薦 現委員（3人） 任期満了 令和3年6月30日 片山 恵泉さん、木村 清さん 山本 俊雄さん (任期 3年)	別段異議 はない	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2 月定例会に付された案件			議決 結果	草 政 会														市民派 クラブ		公明党	日本共産 党草津市 議員団	チャレンジ くさつ					
				井 上 薫	伊 吹 達 郎	遠 藤 寛	小 野 元 嗣	川 瀬 善 行	瀬 川 裕 海	田 中 香 治	永 井 信 雄	中 嶋 昭 雄	中 島 美 徳	西 田 剛	服 部 利 比 郎	山 元 宏 和	横 江 政 則	粟 津 由 紀 夫	奥 村 恭 弘	杉 江 昇	土 肥 浩 資	西 垣 和 美	西 村 隆 行	西 川 仁	藤 井 三 恵 子	石 本 恵 津 子	八 木 良 人
予 補 算 正	議第37号	令和3年度草津市一般会計補正予算（第1号） 補正額 6億7,851万8千円の増額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	議第38号	草津市介護保険条例の一部を改正する条 例の一部改正 新型コロナウイルス感染症の影響による 収入の減少等を理由とする保険料の減免 規定について適用期間を延長 （施行日：令和3年4月1日）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会第1号	草津市議会政務活動費の交付に関する条 例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
------	------------------------------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

意見書第1号	草津養護学校を含む特別支援学校の教育環境の改善を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第2号	生活保護制度における扶養照会をやめることを求める意見書（案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
意見書第3号	75歳以上の医療費窓口負担増の中止を求める意見書（案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
意見書第4号	コロナウイルスの感染防止のための社会的検査を求める意見書（案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
意見書第5号	補足給付の支給要件の見直し、高額介護サービス費の上限額の引き上げの撤回を求める意見書（案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×

代表質問

3月8日には、市議会の5つの会派から、会派を代表して議員が代表質問を行いました。質問と答弁の内容の一部を要約して紹介します。なお、新型コロナウイルスワクチン接種については、全会派を代表して草政会が質問を行いました。

草政会

瀬川 裕海

- 新型コロナウイルスワクチン接種
- 市長のリーダーシップ



議員

新型コロナウイルスワクチン接種については、一日も早く市民の皆様へ安全で円滑にワクチン接種を受けていただきたい。接種場所や日時、医師会との協力体制など、今後事業内容を決定し、迅速かつ適切な情報を発信していただきたいが、市の現状について伺う。

市 ワクチン接種に関する情報については、3月1日付けの私のメッセージにおいて、集団接種の会場を公表し、市ホームページの専用コーナーについても更新をした。また、3月15日の市広報において、ワクチン接種のお知らせを掲載する予定である。医師会との協力体制については、現在、医師や看護師の出動計画を医師会で調整いただいております。市からも看護師協会等を通して協力を呼び掛けている。なお、集団接種のシミュレーション訓練についても現在計画中であり、今後もさらなる情報発信の充実に努めていく。

議員

令和3年は、引き続きコロナ禍への対応はもちろん、ワクチン接種によりコロナ禍が沈静化すれば、市の経済の立て直しや、第6次草津市総合計画のスタートの年であるが、市としての独自性をどのように発揮するのか、市長の意気込みを伺う。

市 まずは、喫緊の課題であるワクチン接種をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策にしっかりと取り組み、市の特性である「住みよさ」に磨きをかけるため、これまでの市の総合政策である草津オリジナルの「健康都市」をさらに進化させた「健康創造都市」を将来ビジョンに据え、市としての独自性を発揮していく。草津の未来を見据えながら、市政のかじ取りを行い、職員一丸となって、市民の皆様と共に、オール草津で「ずっとずっと住み続けたいまち草津」の実現に向け、誠心誠意、全力で取り組んでいく所存である。



市民派クラブ 杉江 昇

- 気候非常事態宣言と地球冷やしたいプロジェクト
- みどりの基本計画と健幸都市基本計画の親和性



議員 「地球が発熱しています」SDGsの目標13では、気候変動には具体的な対策をとうたい、3つのターゲットを示している。市には、地球冷やしたいプロジェクトがあるが、このプロジェクトをさらに深化させ、市民総ぐるみで「草津市気候非常事態宣言」を行いたいと考える。

市 今年度に策定した第4次草津市地球冷やしたいプロジェクトについては、市民や事業者が取組やすいきっかけとなる重点アクションを定めており、温室効果ガス排出抑制である「緩和策」に加え、気候変動の影響に備える「適応策」の取組を市民運動として展開する。また、近年の異常気象による豪雨災害や農作物等への被害、自然環境の影響等の状況から、すでに非常事態であると認識している。地域での再生可能エネルギー促進も視野に入れ、「ゼロカーボンシティ宣言」とともに、早期の「気候非常事態宣言」を目指していく。

議員 第3次草津すみどりの基本計画と、草津市健幸都市基本計画を融合させ、力強い施策にできないだろうか。また、みどりの基本計画の中にあるガーデンシティくさつと、健幸都市基本計画に親和性を持たせ、新たな組織を立ち上げ、みどりと健康増進に関する事業の再編をしてみたい。

市 市民や訪れる人が生きがいを持ち、健やかで幸せになれるまちを目指し、健幸都市基本計画を策定したが、みどりが健康にもたらす効果を生かして、ガーデンシティの推進を表明し、第2次みどりの基本計画を改定し、健幸都市基本計画との連携を位置づけた。今後は、この2つの基本計画に関わる多くの団体間の情報交換体制を整備して親和性を高め、「健幸創造都市」の実現を目指す。また、それぞれの部署間が緊密な連携を図りながら、ガーデンシティくさつを推進するための組織の立ち上げや、各種事業の再編について、取組等効果を見極め検討する。

公明党 西垣 和美

- ウイズ／ポストコロナ時代における市政運営
- ダイバーシティ&インクルージョンのまちづくり



議員 ウイズコロナ・ポストコロナ時代にあって、生活困窮者への対応や持続可能な地域経済への対策等、政策課題の変化に対応できる市の職員の役割や市の組織体制について。デジタル化推進は、市民サービスの向上につながるものであり、デジタル格差に対する高齢者への支援について伺う。

市 変化の激しい社会経済情勢の中にあって、多様化・複雑化する行政需要に対し、地域や住民のニーズに応じた組織編成と適正な人員配置を行い、政策課題に迅速かつ柔軟に対応していきたい。市職員の役割については、多様な主体と連携・協働し、新たな視点や発想を取り入れ、スピード感と柔軟性をもって取り組むことが重要と考える。高齢者のデジタル格差対応については、市ホームページで提供する情報に誰もが快適にアクセスし、利用できるよう取り組んでいることと、国において、講座への助成事業が予定されている。

議員 ダイバーシティ（多様性）&インクルージョン（包括）は、各人の多様な個性を尊重し、全ての人の社会参加を目指す考え方が、その観点からのLGBT^③のパートナーシップ制度の導入と教育の推進について。男女共同参画センター設置により、新たな機能や相談体制の充実について伺う。

市 LGBTの認知や理解度を向上させ、当事者の気持ちに寄り添う制度であると認識しているが、まずは、多様な価値観を受容する風土が必須であり、他市の事例を研究しながら検討を進めていきたい。LGBTの教育推進については、玉川小学校の実践事例を踏まえ、今後取組の充実を図っていきたい。男女共同参画センターの機能強化については、さまざまな団体との連携により啓発事業を推進していく。また、女性問題の専門家であるフェミニストカウンセラーによるカウンセリング相談を新たに実施し、SNSを活用した相談体制等について研究していきたい。

③LGBT レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性別越境者）の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の総称の一つ。



日本共産党草津市会議員団

藤井三恵子

- 国政の焦点と市長の政治姿勢
- 教育行政の充実



議員

①菅政権への認識について②東京五輪組織委員会森前会長の女性蔑視発言問題について③核兵器禁止条約発効により、日本政府に批准・制定を求める意見をあげよ④75歳以上の医療費負担増などの社会保障削減に対する見解について

市 ①政権に対する意見は差し控えるが、喫緊の課題である新型コロナ感染対策や人口減少、少子高齢化などの中長期的課題を見据え、ウィズコロナ・アフターコロナ社会を視野に入れたまちづくりを国・県と連携し取り組む。②「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」という発言は、科学的根拠のない、女性をひとくくりにして、女性の特性であるとする発言であり、不適切と考える。③市は、平和首長会議の加盟都市として、昨年11月に、国に対して核兵器禁止条約の批准への要請を行った。今後も、核兵器のない社会を目指し、平和の事業に取り組む。④団塊の世代が75歳以上の高齢者となり、現役世代の負担の公平性から、安心できる社会保障制度にするために、市としては配慮措置を行い対応していく。

議員

①少人数学級について②加配教職員について③学校などへの感染症対策等支援事業について

て④教育のICT化の改善について⑤図書館事業について⑥草津養護学校のマンモス化解消について

市

①義務標準法と県単独の基準により、全ての学年を35人学級で学級編成している。市は、この基準になくても市独自で平成24年度から実施している。②学校衛生管理サポーターは、コロナ感染対策として学校支援のため一時的に雇用している。教科指導や児童生徒の支援を行う加配教職員については、弾力的に課題に対応している。③国の学校特別事業費補助金を活用し、感染症対策や学習保障に必要な物品の購入費に充てており、生理用品などは個人使用になるため支援は考えていない。大学等の学生への支援は、市独自では考えていない。④タブレットの活用時に問題が起きないように、学習時の臨み方などの指導を徹底したい。⑤図書の整備率は、昨年までの10年間は、ほぼ同水準で整備されている。同規模人口の自治体の図書館と比べて、市はやや多い状況。今後も市民に役立つ図書館として活動推進していく。⑥年々増加する児童生徒数に対応する教育環境に課題があると承知しており、県に対して新設分離を含めた教育環境にするための要望をしていきたい。

チャレンジくさつ

八木 良人

- [DX④](#)の推進と幹部職員へのDX研修および[オープンデータ⑤](#)推進
- 子どもたちが自ら学び考え議論して決定する教育



議員

コロナ禍において、政府が進めるデジタル化改革は、市民一人ひとりにあったサービスが提供され、誰一人取り残さないという方針である。DX専門部署を先進地のように創設したり、過去の経験や知識だけでは推進できていないDXについて、特に幹部職員への研修や教育について伺う。

市 デジタル化の実現は、極めて重要と認識している。草津市情報化推進委員会の強化などを含め、組織体制の強化を進めたいと考えている。また、部・課のマネジメントを担う幹部職員のDXに対する当事者意識の醸成は、重要と考えている。デジタル化を推進するための研修については、検討し、来年度から実施をする。オープンデータの推進については、市単独でのオープンデータには情報量に限りがあり、市民ニーズも少ないことから、広域で取り組む（仮称）琵琶湖オープンデータ構想を進めていく。

議員

子どもたちは、自分の意見を言い、議論をとおして、自ら学び考え判断して行動することが大切である。また、多数決ではなく、議論を尽くすプロセスにおいて民主主義は学ぶことができる。そこで、たとえば、中学校の校則を全生徒で議論して見直す機会なども実践になると思うが、市の考えを問う。

市

これからの時代を力強く生きる子どもたちには、異なる多様な意見であっても議論することで新しい結論を生み出すプロセスや能力は大変重要であると捉えている。このようなことは、学習の場面だけではなく、生徒会活動の中でも推進していきたいと考える。本市では、「考え議論する力」を広めることが定着しつつあり、小学校から積み重ねた「議論し決定するプロセス」が中学校でも継続され、一人ひとりのより良い生活や生き方につながるものと確信している。また、自ら課題を見つけ、学び、考え、行動する力をしっかり身につけられるよう努めていきたいと考えている。

質疑および一般質問

3月10日、11日には、15人の議員が、議案に対する「質疑」や市政に関する方針や考え方などについて質す「一般質問」を行いました。質問と答弁の内容の一部を要約して紹介します。



田中 香治 草政会

心のバリアフリーでおもてなし

議員 草津駅前の飲食店に障害者対応可能なステッカーを普及し、皆が楽しめるまちの機運を高める取組についての市の考えを問う。

市 障害者対応可能ステッカーについては、第2次草津市障害者計画において、障害のある人もない人も分け隔てられることのない共生社会の実現を目指しており、誰もが一緒に楽しめるまちの機運を高めるきっかけづくりになる一つの好事例であると考えている。

合理的配慮のあるまちづくり

議員 どのようにすれば形骸化することなく、障害の有無に関係なく皆が楽しめ、地域に活気が出る仕組みがつけられるのか市の所見を問う。

市 皆が楽しめ、地域に活気が出る仕組みを持続し、発展させるには、地域の店などが実際に障害のある人でも理解しやすいコミュニケーションツールの作成や、バリアフリーとなるような工夫を行っていくことで、合理的配慮の提供が地域で広がりを見せることであると考えている。



中島 美徳 草政会

不登校児童生徒への支援

議員 年々増加している不登校児童生徒に対する支援内容や、相談体制について問う。

市 担任が子どもや保護者との面談により原因を把握し、温かな学級経営、わかりやすい授業づくりなど子どもの状態に応じた環境改善に努め、さらに学年担当や教育相談主任、養護教諭等がケース会議を行い組織的に対応している。またSC^⑥やSSW^⑦のより専門的な視点からの助言や支援を受けている。相談体制としては、「人とくらしのサポートセンター」を中心に各関係機関と連携をとっている。

草津市子ども・若者計画

議員 今年度より実施している草津市子ども・若者計画について、教育、福祉、医療、矯正、更生保護、雇用等の各関係機関と地域をつなぐ「地域協議会」の設立が先決と考えるが、市の見解を問う。

市 子ども・若者が抱える複合的な課題に対し、各分野の支援が効果的かつ適切に実施されるよう計画を策定したところであり、横断する関係部局と関係支援機関等が、相互に連携する地域協議会の早期設置に向けて準備しており、事務局を子ども・若者政策課が担っていく。



その他の質問

- ・ICTの活用
- ・地域の方々やPTAの役割
- ・不登校支援フリースクール利用助成費

川瀬 善行 草政会

圧縮した委託費の町内会への還元

議員 学区のまちづくりに参画する町内会への奨励金と担い手不足をアウトソーシングに求める補助金制度を提案する。

市 学区のまちづくりで単位町内会の結びつきが大切と認識している。奨励金制度は各学区のさらなるコミュニティ形成に向けて検討する。町内会事務の軽減策として行政事務委託料をアウトソーシング化に充てている事例があることは承知しており、改善につながる研究を進める。

県のびわこ文化公園都市将来ビジョン見直し作業

議員 県はびわこ文化公園都市将来ビジョンの見直し作業に入っているが、市はどのように関わっているか。

市 県は、このエリアを中心とした多極ネットワーク型の都市形成の調整を進めている。市は、足並みをそろえ、県との研究会で学術・広域連携拠点に位置付けたこのエリアが持つポテンシャルを生かした地域連携施設と、集約型交通ターミナルの施設を含めた拠点づくりを目指す。



土肥 浩資 市民派クラブ

歩いて暮らせるまちづくりとは

議員 歩いて暮らせるまちづくりとは、具体的にどのようなまちか。また、そのまちづくりの進捗状況は。

市 徒歩で移動できる距離として概ね1kmを想定し、その範囲内で「健康」「医療」「福祉」「交流」「商業」「公共公益」の機能を利用するすべての行為が可能な市を指している。進捗状況については、まだまだ十分とは言えない状況。実現に向けて都市機能や公共交通網を整えていく。

歩きたくなるまちづくりに向けて

議員 マイカーという便利な移動手段がある以上、歩きたくならないと歩かない。「徒歩」を安全で楽しく、メリットを感じる行為にしていけるための環境づくりや仕掛けについて問う。

市 重要なのはまず公共交通網の充実。そして各周辺部の拠点づくりとコミュニティ、ネットワークづくり。そしてまちなかの活性化。これらの取組が一つになって歩きたくなる仕組みをつくっていきたい。



その他の質問

- ・総合計画と他の計画の整合
- ・第1期の4年間を見据えた計画等

⑥SC（スクールカウンセラー） 教育機関において、心理相談業務に従事する心理職専門家。

⑦SSW（スクールソーシャルワーカー） 子どもに寄り添い、生活におけるさまざまな問題を解決するための支援を行う人。

服部利比郎 草政会



まめタク実証運行の問題点と課題

議員 志津地域において開始後3カ月が経過した当事業について、利用者数が伸び悩んでいるが、問題点と課題についてどのように認識しているか伺う。

市 運行ルートや周知の方法、便数が少ないこと、運行時間が9時から15時までであること、草津駅へ接続していないことなどが現在の利用状況に結びついていると地域から意見をいただいている。今後は、ワークショップやアンケート調査等を通じて課題を整理し、ニーズに応じた各種見直しを事業者と調整していく。

実証運行中の利用促進対策

議員 市における今後の交通不便地解消に向け、今回の実証運行でしっかりとした成果を出すために各種の対策を求める。

市 周知活動については、地域の各団体と連携し強力に進めていく。実証期間延長も含め、ルートやダイヤについては、既存バス路線の活性化と併せて検討と改善を行い、利用促進キャンペーンについては、地域の声を聞いて、予算制約はあるが実施可能な方策を検討していく。

西川 仁 日本共産党草津市会議員団



コロナ禍の地域経済の影響と対策

議員 コロナ禍による地域経済の疲弊は深刻である。家賃支援給付金や持続化給付金の現状と問題点を明らかにし、国へ継続の要望を行うことについて、市の考えを伺う。

市 経済産業省によると持続化給付金441万件、家賃給付金108万件（令和3年2月15日時点）となっている。事業継続の下支えの効果があつたが、家賃給付の手続き上の煩雑さもあつた。減収幅などの問題もあるので、現状をみながら施策を考える。

子どもの近視対策と目の健康

議員 子どもの近視について慶応大学研究チームや、NHKの報道スペシャルでも深刻さが取り上げられた。市教委の認識と対応策を問う。

市 学校に配付したパソコン活用のルールの中に、「正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように使用すること」や「ときどき目を休める」を明記している。目に過度な負担をかけることのない活用方法の啓発や、視力検査時に、疾病や異常の有無の検診を行なっている。

その他の質問

- ・特別支援学校・支援学級
- ・緊急小口資金や生活保護
- ・小中学校の標準服・制服
- ・市立プール整備・運営

井上 薫 草政会



空家等対策計画の取組状況

議員 空家等発生抑制や適切な管理の促進等、4つの基本方針の取組成果と課題ならびに今後の進め方について伺う。

市 適正な管理について啓発や指導を行っており改善もいただいているが、相続等の関係で新たな空家等が出てきている。市街化調整区域での他用途への転用については、柔軟な対応ができるよう検討していきたい。今後の進め方については、上位計画と整合を図り、令和4年度以降に改定していきたい。

高齢者に優しい政策の実施

議員 地域包括ケアシステム構築の考え方ならびに第8期のあんしんいきいきプラン策定の考え方について伺う。

市 市は、地域包括ケアシステムの構築の推進主体として、地域での円滑な活動へ支援していく責務があると考えている。第8期策定の考え方については、第7期で待機者がおおむね解消されたことから、新たな整備については、地域密着型も含めて今後の動向をみて第9期以降で検討していきたい。

奥村 恭弘 市民派クラブ



用水路や側溝の転落防止

議員 市民の安全・安心を確保するための転落事故防止の取組は、早急に対策を講ずるべき内容であるが所見を伺う。

市 防護柵設置基準などに基つき、道路管理者において危険箇所への対策を実施している。現在も開発が進み、水路横の道路を利用する機会が増えている状況を鑑み、隣接地域で開発行為がなされる際には、開発業者に対して水路等への転落防止対策を行うよう引き続き指導していく。

特定健診と各種けん診

議員 コロナ禍において、特定健診と各種けん診の受診率を向上させるために必要なことは何なのか伺う。

市 病気の早期発見、早期治療の機会を逃すことがないように、定期的にけん診を受診することの大切さについて改めて周知・啓発を実施することが必要と考えている。また、医療機関や集団健診会場での感染防止対策など、安心して受診いただける環境づくりと情報発信も重要であると考えている。

その他の質問

- ・特定健診と各種けん診の受診率低下の原因について

西村 隆行 公明党



保育料決定の多子カウントの改善

議員 市の多子保育料計算は、国や県の政策に従っているが、無制限に多子カウントをする市町村もあり、再考を。

市 保育園等の保育料は、多子世帯、自宅保育や無償化対象外の0歳児から2歳児にかかる負担などさまざまな不安や意見があり、それらの声を真摯に受け止め、市民が安心して子どもを産み育てることができるよう、公平性や優先度を見極めていく必要があると考えている。

市長の多子カウントへの認識

議員 幼少期の教育を上手に実行することは、大きな利益をもたらす可能性があるとの観点から、多子カウントを見直す考えはあるか。

市 市として、全国市長会を通じ、国に対しての重要提言の一つとして多子世帯の保護者負担の軽減を図るため、適用範囲の拡大などの一層の支援措置を講じることを要望してきた。段階的に緩和され、範囲も拡大はしてきているが、さらに一層の拡大を求めている。

その他の質問

- ・介護福祉用具購入と住宅改修する手続きの改善

遠藤 覚 草議会



草津警察署跡地の取得・利活用

議員 警察署の移転に伴う跡地を市が購入し、周辺の市所有地と併せて一団の土地を市全域の発展のために利用すべきである。

市 令和3年度に土地開発公社に委託し、県から約8.6億円で取得予定。市は令和7年に公社から購入し、公共施設の整備や官民連携による土地活用など周辺一帯跡地を含め最適な利活用を進める。令和7年までは、イベント開催など短期的な利活用をする。新警察署用地は、約7.3億円で県に売却予定。

コロナ禍での宿泊・飲食等への経済支援

議員 当初予算に経済支援対策費の計上がない。市内事業者の経済状況を鑑み、早急に状況把握し、的確な対策を求める。

市 国・県の支援策に上乗せ等、市独自支援策を補正予算で実施を検討している。特に厳しい状況下の、宿泊を含む観光業や飲食業については、国・県の動きを注視し支援を行う。議員の提案の「飲食応援チケット」の再開や県民に限定した宿泊補助、また、その併用を含め効果的な施策を実施する。

その他の質問

- ・職員数計66人増員の理由
- ・草津駅周辺のにぎわいの創出

石本恵津子 チャレンジくさつ



男女共同参画センターの役割

議員 男女共同参画社会を実現するための拠点施設となる男女共同参画センターの役割と期待、連携について伺う。

市 学習・交流・情報・相談という役割と、地域の防災力の推進拠点としての先導的な役割がある。若い世代や男性が参加する学習テーマを工夫し、SNS等による情報発信を行い、事業所と共に、女性活躍について考えるセミナーなどの機会の提供を商工会議所や商工観光労政課、県と連携し進めたい。

草津市のこれからの広報

議員 広報紙が1カ月に1度の発行となるが、その影響と市ホームページやSNSなど幅広い広報の戦略について伺う。

市 広報紙の情報量は変わらない。市ホームページは広報紙やSNS等と連動し、アクセス数が増加している。FMラジオや動画配信などさまざまな情報発信手段を活用し、市民と一緒に情報や魅力を発信する仕掛けづくりにも努め、全庁あげて必要な情報の分かりやすい発信に取り組む。

その他の質問

- ・病児保育室への送迎サービスについて
- ・管理職の女性比率について

永井 信雄 草議会



草津栗東両市広域による新火葬場の建設

議員 両市の事業費負担割合を均等割10%、人口割90%とする考え方と、施設

完成後の管理運営段階での両市の負担について伺う。

市 建設工事費等のハード事業費は、必要とする施設の規模に応じて事業費が変動するため人口割とし、設計等のソフト事業費は共通費としての性質を有し、両市で同等の負担に馴染むことから均等割とした。施設完成後の管理運営の負担割合は、今後、両市で協議予定だが、利用者割による負担とする方向で考えている。

LGBT

議員 LGBTに対する本市での具体的な取組について伺う。

市 学校教育での取組については、平成27年4月に、文部科学省より「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」の通達があり、これを全国的な指針として、学校生活を送る上で、特有の支援や個別の事案に応じて児童生徒の心情に配慮した対応を行っている。多様性が尊重される集団づくりを行うとともに、学習において偏見を持たないよう正しく知ることに充分留意しながら指導していく。

栗津由紀夫 市民派クラブ

学校現場における支援体制

議員 特別支援を必要とする児童生徒が年々増加している中、来年度、教室アシスタントの人員削減に至った理由について伺う。

市 教室アシスタントの配置人数は維持したいところであるが、より高度で専門的な支援や医療的ケアを必要とする子どもたちが年々増加しており、資格や技術を持つ支援員の配置へ転換を図るため、市と県で重なって配置されているものの調整を行ったものである。

教室アシスタント削減の見直し

議員 児童生徒・保護者、教員、教室アシスタント本人のいずれの視点からも、削減については不安点がある。減員を見直す考えはあるかを伺う。

市 子どもたちが、安全で安心して学校生活を送れるよう教育環境の改善を図りつつ、より効果的な支援体制の構築を図るために、専門的な支援員の増員をはじめ、その他事業の充実を行ったと考えている。

その他の質問

- ・児童生徒のストレス等の把握
- ・教室アシスタントの削減に伴うフォロー
- ・教員の働き方改革
- ・教職員組合からの要望書



山元 宏和 草政会

環境問題

議員 令和3年度予算案のなかで、環境関連の予算に積極性がないが、今後の取組について伺う。

市 環境基本計画では、さまざまな方の参加を得て地域資源を活用し、継続的な取組を進める。草津市地球冷やしたいプロジェクトでは、災害や熱中症等気候変動の影響に備える「適応策」の取組を展開する。国では、2050年カーボンニュートラル^⑧に向けた取組を検討しているので、市では、効果的な具体的施策を検討して進めていく。

地域循環共生圏の取組への考え

議員 地域循環共生圏の取組について、本市が、環境にやさしいまちづくりとしてアピールする最高の手段と思うが、考えを伺う。

市 湖南市の「地域循環共生圏」の取組については、たいへん参考になる取組であり、調査・研究を行う。公共施設にソーラーは設置していないが、災害時の利活用も期待できる。ファシリティマネジメントの所管部門とも協力し設置の調査が必要である。採算性や費用対効果も検討が必要である。庁内体制は、プロジェクトチームなどの必要な体制整備を考えていく。



令和3年6月定例会の開催予定

月	日	内 容
6月	4日(金)	本会議（開会）
	15日(火)	本会議（質疑および一般質問）
	16日(水)	
	17日(木)	
	18日(金)	総務常任委員会
	21日(月)	文教厚生常任委員会
	22日(火)	産業建設常任委員会
	23日(水)	予算審査特別委員会
	25日(金)	本会議（委員長報告、採決、閉会）

（本会議は10時開会、委員会は9時30分開催予定です。）

皆様の傍聴をお待ちしています。

〔傍聴の受付場所〕

本会議 市役所 4階の議場傍聴席

委員会 市役所 3階の議会事務局



新型コロナウイルス感染症の感染防止対策へのご協力をお願いします。

伊吹 達郎 草政会

コロナ禍の投票しやすい環境づくり

議員 9月までに衆議院議員総選挙があり、投票率向上とコロナ対策のためにも、選挙当日にどこでも投票可能な共通投票所制度新設や期日前投票所の増設、5,000人以上の過大投票区の分割などの対処をしないのか。

市 共通投票所設置や期日前投票所増設には、多額の費用と事務従事者や投票立会人の確保などの課題があり、慎重に検討する。過大投票区の適正化は、有権者の推移や投票所の混雑状況を注視し、見直しを検討していく。

SDGs未来都市とSDGs推進部の新設

議員 策定を進めている第6次総合計画にはSDGsを目標にあげているが、SDGs宣言の検討の経過報告とSDGs未来都市やSDGs推進部の新設について伺う。

市 SDGs宣言については、宣言している滋賀県や他市の事例を参考に引き続き検討する。SDGs未来都市は、国からの財政支援などのメリットを総合的に判断し、見送っている。SDGsに特化した推進部を新設するのではなく、市全体で総合行政として取り組んでいく。



その他の質問

- ・市長マニフェストの検証
- ・旧草津川河口の琵琶湖の埋立

／令和3年7月12日(月) 配信開始予定／

WebオープンThe議会に向けて 質問を募集します

市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、「映像配信型」の議会報告会を開催します(詳しくは、市議会だよりの16ページをご覧ください)。議会報告会の動画を作成するにあたり、市政や議会、議会の常任委員会などに関することについて、疑問に感じていることなど、皆様の質問をお寄せください。いただいた質問には、WebオープンThe議会にて回答させていただく予定です。



質問内容について

○各常任委員会の活動内容について

各常任委員会の活動については、次ページに紹介をしています。質問の参考にしてください。

○市議会の活動全般にかかるものについて など

※全ての質問への回答はできない場合もございます。

※個人または会派としての見解を述べるものではありませんので、議員個人への質問は受けかねます。

※いただいた質問は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

募集期間

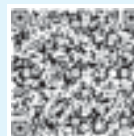
令和3年4月28日(水)から5月19日(水)まで

提出方法

次のいずれかの方法により、提出してください。

① 草津市簡易電子申請システム

https://s-kantan.jp/city-kusatsu-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=520



② Eメール：gikai@city.kusatsu.lg.jp

※メールの件名に、「WebオープンThe議会の質問」、本文に質問を記入して送信してください。

③ ファクス：077-561-2485（議会事務局）

皆様の声で
議会報告会がさらに
充実するたび!
こんな質問を
お待ちしております!

- ・タブレットは全員持っているの?
- ・議員オススメの草津市の観光スポットは?
- ・草津市の防災は大丈夫なの?
- ・議員の1日のスケジュールを知りたい!



たび丸



常任委員会の委員会活動について

議会では、複雑多様化する行政課題に対し、専門的・能率的に審査を行うために少人数の議員で構成する常任委員会を設けています。市議会では、3つの常任委員会があり、議員は少なくとも一つの常任委員となります。

総務常任委員会

総合政策部、総務部、まちづくり協働部、会計課、監査委員事務局、議会事務局の所管に関する事項および他の常任委員会に属さない事項の審査および調査を行います。

キーワード

男女共同参画、人権、防災、生活安心・防犯、コミュニティなど

文教厚生常任委員会

健康福祉部、子ども未来部、教育委員会事務局の所管に関する事項の審査および調査を行います。

キーワード

健幸都市、障害福祉、地域福祉、長寿・介護、子ども・子育て、教育など

産業建設常任委員会

環境経済部、都市計画部、建設部、上下水道部、農業委員会事務局の所管に関する事項の審査および調査を行います。

キーワード

環境、農林水産・商工観光、都市形成、交通・道路、上下水道など

これらの常任委員会には、本会議で市長が提出した議案に対して審査を行う、「議案審査」と、常任委員会に与えられている調査権に基づき、所管する部局の事務について理解を深め、専門的な審査等を可能とするために調査・研究を行う「所管事務調査」の大きく2つの役割があります。ここでは、各常任委員会が令和元年11月定例会以降、約2年間をかけて調査している所管事務調査の内容について紹介します。

総務常任委員会

●新火葬場施設整備および運営のあり方について

草津市、栗東市の両市で進めている新火葬場施設整備における事業手法や式場、動物火葬炉などの付帯施設について調査・研究をしています。

文教厚生常任委員会

●生活困窮対策について

生活困窮対策について、誰もが相談しやすく、自立につながる支援が円滑に受けられるような体制や仕組みを調査・研究しています。

産業建設常任委員会

●草津川跡地公園を軸としたまちづくりについて

市域を東西につなぐ広大な草津川跡地公園を基軸とし、市内全域の回遊性の向上ならびに長く市民に愛され、多くの人が訪れるにぎわい空間の創出をはじめとしたまちの活性化の方策について、調査・研究しています。

現在の調査項目は、令和3年9月定例会で最終報告を行います。
令和2年9月定例会で行った中間報告については、市議会だよりNO.177（15ページ）に掲載していますので、ご覧ください。

草津市議会だより

検索



草津市議会HP
「草津市議会だより」

ウェブ WebオープンThe議会

日時 令和3年

7/12(月)

から映像配信開始予定

市議会では、市政や議会活動の状況を市民の皆様にはわかりやすく報告するとともに、質疑応答を通じて、これからの議会や議員の活動に反映させることを目的に、議会報告会を開催しています。この度、新型コロナウイルス感染症の影響により、初めての試みとなる「映像配信型の議会報告会」を行います。

報告内容

1. 今期の議会改革の報告
 2. 各常任委員会の活動報告
 3. 各委員長が事前質問に回答
- ※皆様から事前に受け付ける質問に、動画で回答します。質問提出方法等については、14ページをご覧ください。

申込

動画視聴のための**申込みは不要**です。
市議会ホームページ「草津市議会中継」にて配信します。



草津市議会 議会報告会

検索

問合せ

草津市議会事務局

〒525-8588 草津市草津3丁目13番30号
TEL 077-561-2413 FAX 077-561-2485
Eメール gikai@city.kusatsu.lg.jp

編集後記

すがすがしい初夏の季節となりましたが、コロナ感染症への不安はいまだ続いています。例年であれば、この時期に議会報告会を開催し、市民の皆様との意見交換を行うつもりですが、今号でご案内しているとおり、映像配信の実施となりました。ピンチをチャンスと捉え、新しい手法での取組で、より多くの方が議会に興味を持っていただければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

議会広報編集委員一同

草津市議会ホームページ

<http://www.kusatsu-shigikai.jp/>



スマートフォン
専用アプリ

マチイロ
(旧広報誌)



SideBooks
(地域本棚)

